

# 第38回 全国高等学校柔道選手権兵庫県予選



## 選手権予選3位

対戦相手は同階級の入賞者であり油断の出来ない相手だったが、開始20秒のことである。得意の袖釣り込み腰が綺麗に決まり相手が宙に舞った。会場からは「おお」という歓声が湧くほどであった。準決勝で敗退したものの、これからの追い込みで全国大会を目指す。

## 神戸新聞に掲載

男女各階級の優勝者は来年3月の全国高校選手権(東京・日本武道館)に出場する。  
【男子】60kg級 ①納庄兵芽(育英) ②堀(神港学園) ③田中(報徳) 四田(神戸国際大付) ④66kg級 ①鎌田樹(神戸国際大付) ②松雪(育英) ③幸村(育英) 辻林(高砂) ④73kg級 ①村上優哉(神戸国際大付) ②小林(神港学園) ③長谷川(社) 上ノ原(育英) ④81kg級 ①木下征哉(相生) ②高田(神戸国際大付) ③藤本(赤穂) 益田(神戸国際大付) ④無差別級 ①佐藤貴成(神港学園) ②倉見(神戸国際大付) ③福井(神戸国際大付) 星村(神戸国際大付)

## 次は近畿大会入賞を目指す!!

県新人大会でベスト8に入った選手が集まり、兵庫県の代表を決める大会。本大会には赤穂高校から2名の選手が出場した。女子の舛本(1年女子)は、柔道を始めて7ヶ月の初心者だが、同階級2位の選手を相手に指導1の差で負けた。恵まれた体格と負けず嫌いの性格で果敢に攻めたが、指導1の差で負けた。悔しさは残ったが、強くなるための大切なものを得たはずだ。2月には社会人や大学生も出場する「兵庫グランプリ」の出場も決定している。

# 天理合宿 & 赤穂合宿

2015.12.25~30



長い合宿を乗り切った。高田(2年)のメンタル面での成長は目覚ましいものがあつた。負ける怖さを乗り越え、練習してきたことに果敢に挑戦する姿。結果はともかく内容的には本人も非常に充実したものになったことだろう。合宿にはOBも沢山参加してくれた。ありがとう!!

